

中部支部だより

第36号（令和6年5月発行）

発行責任者：須藤豊

編集者：前田邦博

支部長就任挨拶

支部長 布施 太一郎（日野分会長）

この度、須藤支部長の後、令和6・7年の二年間中部支部支部長をお引き受けさせていただくことになりました。私は38期園芸学科と、42期健康づくり学科でレイカディア大学を通じ、多くの方々とのご縁をいただきました。

その数十年ぶりで学びの場で、リタイア後の人生を前向きに生きている、多くの先輩や級友たちと巡り会う機会を得ることが出来、楽しい時間を過ごさせていただきました。さらに卒業後もいろいろな地域活動を通じて、継続している級友達との親交等も、レイカディア大学で学んだ高齢時代を楽しく生きる為の術だと思っております。

同窓会活動も私たちがともに過ごしたレイ大での楽しい出来事を大切に、新たな交流と連携を深めながら、絆を深める為の重要な役割を担っています。地域活動や学生募集などを通じて、楽しかった思いを、一人占めにせず、周りの友人、知人に語り継ぐ事が母校の発展に寄与する同窓生の大きな役割でもあると思っています。中部支部活動の様々なイベントや交流会を通じて、素晴らしい時間を共有出来ることを楽しみにしております。

皆様からのご支援とご協力を宜しくお願い致します。

中部支部 新役員紹介



中野:副支部長 岸:永源寺分会長 野村:能登川分会長 前田:HP 担当
松瀬:副支部長 布施:支部長 加藤:八日市分会長

役職等詳細は最終
ページに記載

日帰りバス研修親睦旅行 11/21 四季咲桜と香嵐渓



豊田市小原地区の四季咲き桜の前で 参加者は計44名

(八日市分会7名、能登川分会23名、五個荘分会1名、永源寺分会4名、竜王分会4名、日野分会5名) 秋に咲く桜。小ぶりの花ですがしっかりと咲いています。赤のもみじや、黄色の銀杏、緑の常緑樹のカラフルな色が一目でみられる不思議な景色です。雨の心配もなく、大勢の観光者が公園の散策をされています。

香嵐渓は、日本屈指の紅葉の名所とかで大勢の賑わい。光を通したモミジの彩は格別です。



今回は、43期の新入会員歓迎も兼ねた研修会。新入8人中4名の参加です。

バス車内で参加者の自己紹介やゲームで大いに盛り上がりました。



同窓会新入会員(左から 西島さん、森さん、西村さん、安藤さん)

中部支部親善 GG 大会 10/3 愛知川河川敷広場(今代



参加者38名。愛知川河川敷広場の赤、黄、緑の3コースは、コブ山、へこみ穴、水たまりなど変化に富んだ面白いコースで、24ホールを8組で回りました。ホールインワンは12個で10人。上位10名は右の表です。4支部大会は上位24名が参加。

ラッキー賞(500円商品券)は、上位3位以外の抽選で7名がゲット。

雨の心配もなく、爽やかなそよ風を感じながら、細長いコースは良い運動のコースです。オレンジ色のビブスは、この日も4着購入いただきました。

順位	氏名	実打数	1打	2打	打数
1	今宿 猛	66	1	7	63
2	居原田 善隆	72	2	3	66
3	大辻 敏雄	67		8	67
4	前田 邦博	68		7	68
5	九里 重義	72	1	7	69
6	酒井 直裕	72	1	1	69
7	福永 都	73	1	4	70
8	加藤 一政	73	1	3	70
9	浮氣 美智男	70		8	70
10	安井 武市	70		7	70

4支部親善 GG 大会 10/26 愛荘町中央スポーツ公園 GG



中部支部の個人成績では、なかなか上位に食い込めません。

ラッキー賞をくじ引きでいただいた方もあり、4支部の皆さんとの交流もでき、爽やかな天候の中で和気あいあいの1日でした。

この日は、多くの方が支部のビブス着用でのプレーです。

中部支部作品展 7/6～7/10 アピア八日市



QRコードから、
全ての作品が
観られます。



オープンキャンパス
(大学事務局)



七夕飾り
(アピア八日市)

45期学生募集 ビッグイベント

2023/7/6～10
アピア八日市



学生募集
(彦根サポートの会)

アピア八日市
彦根サポートの会
大学事務局
えにしの会
同窓会中部支部

5者合同企画



折り紙・バルーンアート・皿回し等
(えにしの会)



作品展
(同窓会中部支部)

同窓会中部支部が、5者の事務局としてイベント企画をまとめ、会員50名の80作品で始めての作品展が実施できた。4日間で、のべ700名余の見学者があった。

地域活動

事例発表会 11/29

須藤支部長が、学
生募集・作品展など
の5者ビッグイベント
について、発表しま
した。



同窓会ビブス作成

レイ大 PR のため、中部支部のビブスを100着新調しました。1枚500円で購入できます。諸活動に着用します。



第45期 学生募集 6～7月 フレンドマートなど



びわ湖一斉清掃 10/24 栗見出在家、栗見新田



燃えるゴミ 20.8kg、燃えないゴミ 7.0kg の合計27.8kg です。
駐車場の草刈りを事前にしたおかげで、皆さんの自家用車は悠々と駐車出来ました。
中部支部同窓会への新会員3名もビブス着用で参加していただき、大きな戦力です

伊庭内湖ヨシ刈り 12/16 伊庭内湖



役員就任のご挨拶 (令和6～7年度)

4月17日の中部支部定期総会で、原案の通り
新役員の皆様が承認されました、

松瀬 徳之助(副支部長・竜王分会長)

中部支部活動の拡がりを

令和6年度レイカディア大学同窓会中部支部の副支部長および地域活動・研修部会副部会長をさせていただきます竜王分会の松瀬徳之助です。よろしくお願い申し上げます。

私は、40期園芸学科A(草津キャンパス)の出身で、卒業後はクラスとしての地球市民の森での森づくりサポーター活動や、年3回の観光を兼ねた食事会、フォトウォーククラブOB会の活動を通して仲間との交流を深めています。また、レイ第卒業生で立ち上げた「YORISO」や「えにしの会」での活動にも参加しています。

地元の卒業生が少ないということから、地域での活動もなく、これまで同窓会活動にはあまり参加できていませんでした。卒業生の少ない地域の方は、同じような経験をされていることと思います。地元分会にもレイ大で学んだ知識や技術を活かした活動が展開でき、「教養(今日用がある)」と教育(今日行く所がある)」に満ち温れた生活ができ、合わせて地域に貢献できればと考えています。

そのためにも、同窓会中部支部の活動が会員相互の交流の場だけでなく、交流を通して情報の発信の場となるように努めていきたいと思っています。会員皆様の積極的な事業参加をお願い致します。

中野 他家子(副支部長・日野分会)

私は、米原校33期生活科学学科卒業しました。在学中に、地元で「高齢者対象体操教室」を社協さんの協力を得て立ち上げ、現在は、20人の会員さんと毎月2回、転ばぬ先の体力作りを目指していますが、決して無理をしない運動を心がけているところです。また、年に数回、日野町の出前講座を利用・小物作り・手遊び・脳トレなどを取り入れて、いつも楽しいこと、笑顔いっぱいの時間を楽しんでいます。

今は、地元の日野分会に所属させていただき、毎月1回近江鉄道日野駅舎での「レイ大カフェ」では、たくさんのお客様との出会いがあり充実した一日となっています。そして、日野中学校の花壇の手入をしたあとには、花がきれいに咲いた時の喜びがあります。

今年の6月には、草津キャンパスびわこ環境学科選択授業で「生きているびわ湖」のお話をさせていただく予定になっています。卒業生として、このような機会をいただきうれしくおもっています。これからの2年間、副支部長として期待と緊張でいっぱいです。どうぞよろしくおねがいいたします。



岸 きみ子(庶務会計・永源寺分会長)

この度、永源寺分会の代表として参加させていただきます岸です。よろしくお願いいたします。永源寺分会の会員は、人数も少なく、会員が何かの団体でつながっている気心の知れた仲間です。

どこの分会も活発に活動されている様子ですが、私たちの永源寺分会では、個々にいくつものボランティア活動を行ってはいますが、分会としての活動とはなっていません。これからは、個々に活動しているボランティア活動を全員で共有して地域活動につなげていこうとしています。

間もなく始まる学生募集、レイカディア大学に入学して得られる楽しみ、人とのつながり等、多くの貴重な経験を沢山の方に伝えて、入学して良かったと言ってもらえる同窓生を増やしていきたいと思っています。これからの支部活動は、元気に楽しくをモットーに、分会との連絡役、支部での役割を果たしてゆく所存です。

加藤 一政(理事・八日市分会長)

「地域で生きる」

私は、34期地域文化学科(草津)を卒業しました。入学した時は「歴史の勉強をしたい」思いでしたが、「仲間が出来る喜び」「ボランティア意識」に替わって来ました。卒業後、在住地区での地域活動をしながら、「同窓会」や「えにしの会」の近くにいました。高齢者の居場所作りである「グラウンドゴルフ」役員や「民生委員」を終えるのを待って「リカレント・彦根キャンパス44期・園芸学科」に77歳で入学しました。「在住地区での地域活動」「彦根キャンパス園芸学科」「クラブ活動OB会」など十分な活動が出来ていません。ところが昨年秋、同窓会・中部支部・八日市分会長が期途中にご逝去されました。残り任期半年を私が担当する事になりました。新年度の分会長選出の時期となり、新旧の班長さん10人程で相談する事になりました。皆さん誰しもが、地域活動やボランティア活動で時間の余裕がありません。そこで「さらに私が2年間継続する」事になりました。物は考えようです。「やらせてもらえるうちが華」と思うことにしました。

学生の皆さんは「実習、スポーツ大会、大学祭、ボランティア活動、課題学習」などにも「自主的」に行動されます。レイカディア大学の存在意義はこんな所にある様です。卒業後も「クラス仲間との関係」は10年以上も続いています。

地域外でも「レイカディア」と言う見えない繋がりがあります。昔からの知人かの如く、同志のように思えるのも不思議な感覚です。

野村 毅一(理事・能登川分会長)

春たけなわの今日この頃、同窓会の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、私儀、このたび須藤分会長の後を受け能登川分会長の任に就くことになりました野村毅一です。宜しく願います。もとより微力ではございますが同窓会の発展にさらなる努力をいたす所存です。つきましては、なにとぞ格別のご高配をたまわりたく、宜しく願ひ申し上げます。また、中部支部におきましては、地域活動部長の任も受け、果たして私に務まるか不安でいっぱいですが精一杯勤めさせて頂きます所存です。その中でも「研修親睦バス旅行」、「地域活動事例発表会」「琵琶湖一斉清掃」など一大イベントが目白押しあります。特に地域活動においては、各分会の独自性(特色)を活かした地域活動を推進したいと考えております。常に「楽しむを第一」に考え推進していこうと考えております。

しかし、これらすべて、同窓会員様のご協力がなければできない事業です。何卒、宜しく願ひします。

前田 邦博(理事・HP 担当 能登川副分会長)

引き続きお願いします

同窓会にお世話になった当初から、ホームページを担当することになり、5年目になりました。この間、会員皆様の活動様子などの情報を、少しでも知っていただけるよう、行事や会議に参加し、写真を撮らせていただき、できる限り早くページの更新に努めてきました。中部支部は、活動エリアが広大のため、所属分会以外は、どこでどなたが、どのようなことをされているのか分かりません。時間が許せば取材も可能です。ホームページには、魅せる写真がないとなかなか見ていただけません。スマホで結構ですので、数枚の写真データと少しのコメントを送信いただくと助かります。支部内には、PC 操作に熟達した会員さまがおられるはず。私は、できる時にできる事を、できるだけをしているだけです。暫くは引き続きさせていただきますが、次にバトンを受け取っていただきたいと思います。

また、この支部だよりも編集など独断編集ですので、見苦しい点はお許しください。

8人が新しく仲間入り (順不同。敬称略)

若林 淳一 (43期 北近江文化学科 ・ 永源寺分会)

「これからの10年をどう生きるか?!

令和5年9月に北近江文化学科を卒業しました。この2年間は、新しい同級生とも知り合え、結構、刺激的な2年間でした。自分なりに人生の転機に差し掛かる時期でしたので、良い経験をさせてもらったと思います。卒業時に、「これからの10年をどう生きるか」を自分に命じましたが、未だ思案中です。ただ、10月に郷里の名の元になった名刹「永源寺」の観光ガイドのグループに入れてもらい、観楓期の11月に2組ほどの行楽客を案内させてもらいました。少し勉強をし、ご案内しましたが、緊張しました。仕事もしたいのですが、親の介護もあり、何とか日々模索して、いろんなことにチャレンジしたいと思います。

田井中 純子 (43期 健康づくり学科 ・ 能登川分会)

令和5年9月にレイ大を卒業して、同窓会に加入させていただきました。よろしくお願いいたします。

コロナ禍と退職が重なり引きこもってしまうことが多かったのですが、地域の方にすすめていただき入学しました。新しい出会いがあり、仲間の方と楽しく学べたことに感謝しています。

卒業して半年。レイ大で学んだ人とのつながりを大切にしながら、自分に出来ることを無理なくやっていけたらと思っています。同じ学科の友達と、月1回程度一緒に身近な場所を歩くのが楽しみです。

安藤 直記 (43期 健康づくり学科 ・ 日野分会)

「地域の活性化に向けて」

在学中から週3日の会社勤務と地区の民生委員を仰せつかっており、卒業後もキョーイク(今日、行くところがある)とキョウヨウ(今日、用がある)を実践し、日々過ごさせていただいていることに感謝しています。

レイカディア大学で学んだ「健康と栄養」や「フレイル予防」などについて、自治体の「出前講座」を利用して数地区で勉強会を開催しました。

またコロナ禍で疎遠になっていた行事を復活し、感染を予防しながらコミュニケーションを広げようとしています。今後は、将来を担う子供たちも交え、支えあい活動の活性化に微力ながらお役に立ちたいと考えております。

地区行事:出前講座の様子



西島 洋一 (43期 園芸学科 ・ 能登川分会)

「レイ大に入学して」

レイ大入学は1年間待たされました。高齢者となって、もう止めようと思っていたところへ、先輩が入学申込書を持ってきてくれて、背中を押してもらい、無事に入学、そして卒業と仲間もできて楽しい2年間でした。先輩に感謝です。在学中に、私は大学祭実行委員となり、大学祭を3回もやりましたが、これは43期だけだと思います。コロナ禍の中では在学生だけでの開催もありました。

同窓会に入会して、バス日帰り研修は楽しい旅行でした。そして、びわ湖一斉清掃、伊庭内湖のヨシ刈り、ライティングベルと参加しました。今後は、同期の仲間との親睦、サポートの会そして同窓会などいろんな活動に参加したいと思っています。

樋水 昭宏 (43 期 健康づくり学科 ・ 能登川分会)

レイ大在学中以来のテーマだった「健康寿命の延伸」を図るための取り組みとして、卒業後仲間と自宅で「宅老所”たんぽぽ”」を開設しました。認知症の予防、健康の維持・促進を図るため、“脳トレ”“健康体操”“音楽療法”などをおこなっています。現在 5 名の方にご利用頂き、笑いの中で楽しくいきいきと過ごしていただいています。

地域にお役に立てることが有りましたら、是非参加したいと思いますので、先輩の皆さんのご指導よろしくお願い致します。

西村 文子 (43期 健康づくり学科 ・ 竜王分会)

卒業後の様子は、一時退会していた「オカリナ」の趣味にはまり、日々練習にはまっています。家事の合間ですが、地元自治会の高齢者支援のボランティアを行っており、なかなか竜王分会や中部支部のボランティアに参加出来なく、申し訳なく思っています。私は、健康づくり学科でしたので、まず自分の健康管理を目標に、今回 10 名のグループで新しく立ち上げ、月1回計画して歩く事をしています。

森 武彦 (43 期園芸学科 ・ 能登川分会)

私は退職後、以前から興味があったレイカディア大学に入学しようと思っていましたが、その年はコロナの影響で募集が無く、仕方なく1年浪人後、めでたく令和2年10月に第43期園芸学科に入学することができました。大学生活の2年間は、授業はもとより広報部員としてホームページの作成や城郭探訪会活動など充実した学生生活を送ることができました。また、多くの意欲を持った仲間に出会えたことは何よりの宝です。卒業後は一時レイ大ロスに陥り、進むべき方向を模索していましたが、サポートの会の活動や同窓会の活動に参加して、皆さんが生き生き活動されているのを見て、新たな気持ちで活動していこうと思いました。

清水 宗彦 (43期 園芸学科 ・ 能登川分会)

このたび同窓会中部支部に入会させていただきました清水宗彦と申します。どうぞよろしくお願いします。

レイカディア大学というポジティブで爽やかな名前に惹かれ43期園芸学科(米原校)に入学し卒業(彦根キャンパス)しました。レ大で学んだことを生かし、出会った仲間との交流を深め、そして大先輩のご教示を頂きながら人生100年時代、新しいことにトライしながら「理想郷」をめざし、社会に関わっていけたらと思っています。

未熟な私ですが、皆様ご指導ご鞭撻よろしくお願い致します。



役員退任のご挨拶



須藤 豊(4・5年度 支部長・能登川分会)

令和2・3年度はコロナ禍の影響で一部の行事を除いてほぼストップした年でした。そのあと、4・5年度を任された形で任期がスタートしました。

4年度は、アフターコロナということで、手探りで行事活動を再開しました。結果的には、「グラウンドゴルフ行事、44期生学生募集活動」に加え、「41・42期生の新入会員歓迎会、研修親睦バス旅行」もでき、本部主催行事の「びわ湖一斉清掃、地域活動事例発表会」と有意義な行事が戻ってきた1年でした。

5年度は、コロナ環境も感染症法上「2類相当」から「5類」になり、ほぼ平常通りの環境となりました。特に力を入れた点は、①役員業務の平準化(事業3部会制の組織化)、②45期生学生募集・ビッグイベントと作品展(アピア八日市・5日間行事)、③“分会だより”のネット市販印刷への変更(大幅コストダウン)の3項目でした。支部長に就任した時に掲げた目標がほぼ達成できたと考えています。これも役員の皆さま、会員の皆様のご支援とご協力があったからで、この紙面をお借りしてお礼を申し上げます。

また、最後に当支部が益々発展されることを祈念しまして退任の言葉とさせていただきます。

須田 進一 (4・5年度 副支部長・能登川分会)

お正月の元旦の午後、大変大きく長く揺れる地震があり、テレビに石川県が震源地とでて、気の毒にと思っています。丁度2カ月前に、旅行者のツアー「奥能登周遊と金沢」で能登半島の最先端まで、夫婦で行って来ましたので、なおさらです。先日、被災地の小学校に、ドジャーズの大谷さんからのグローブが届いたとの明るいニュースが新聞にでて、子ども達の笑い顔が見え、私も早速、日本赤十字社の義援金寄付に出かけました。

皆様のご協力、ご支援により、この2年間無事任務を終えることができました。ありがとうございました。

田邊 初美(4・5年度 副支部長・能登川分会)

突然の御指名を受け、何もわからないまま能登川分会の副分会長(会計)、中部支部の副支部長(会計)をすることになり、私にとっては、大変な2年間でした。

中部支部と能登川分会とでは、同じような事業が続き、2つの組織の会計を預かることに無理があったのだと思います。中部支部の副支部長と庶務会計を兼任していたことになります。

二度と同じようなことにならないように、令和6年度からは会則を少し見直していただき、支部長1名、副支部長2名、庶務会計1名と明記していただきました。

このような中で、皆様のご協力のお蔭で無事に終えられましたことに、感謝申し上げます。

レイ大卒業の仲間「中部支部同窓会」益々のご発展をお祈り致します。

中島 忠司（4・5年度 理事・竜王分会長）

令和2年～3年、令和4年～5年に亘り竜王分会長を勤めさせて頂きました。振り返りますと、月並みな言い方では、新型コロナに翻弄された4年間で、あっという間に過ぎ去りました。私自身も新型コロナに罹り辛い闘病時期もありました。

この時に考えたのですが、現在の同窓会の在り方が、時代と共に個人を中心にした者の考え方に移って来た様に思います。極端な考え方を言えば、ボランティアよりレクレーション位の変革の時期に来ているのではないかとおもいます。本当にこの4年間会員の皆様の協力有難う御座いました。令和6年からの新分会長松瀬徳之助様のもと頑張っていきたいと思います。

川嶋 佳代子（4・5年度 理事・永源寺分会長）

「2年間を振り返って」

会員6名という小さな分会の代表をお引き受けして2年、他の分会の代表の皆さんから色々なことを学ばせていただいた2年間でした。永源寺分会の特徴は会員数が少ない事と、それぞれの方が地域の中で大変重要な役割を持たれ活躍されていることです。

それにより、分会独自の活動は出来ませんが、様々な場面で顔を合わせながら地域の活性化に頑張っておられる姿に接することが出来ます。2年間、ささやかな活動として不定期ですが、中部支部の動きを会員の方々に伝える手段として分会だよりを発行させていただきました。レイカディア大学で学んだ仲間としてこれからも地域の中でつながりを持っていけたらと願っています。

玉川 嘉一（4・5年度 理事・五個荘分会長）

新たな出発

2年間、五個荘分会の分会長として勤めさせて頂き、ありがとうございました。支部の行事に十分に参加する事が出来なくて申し訳ありませんでした。

五個荘分会は今年度を持ちまして、分会としては流会し、新年度からは八日市分会の五個荘班として出発します。いつの日か、また、分会として復活出来るように努力して行きますのでよろしくお願い致します。又、お世話になった支部の会員様には本当にありがとうございました。



中部支部会員数と支部4役選出グループ表

分会	令和5年4月1日		令和6年4月1日		支部4役選出順(2年毎)	
	会員数	(88歳以上)	会員数	(88歳以上)	～令和5年度	令和6年度～
能登川	80	(12)	83	(13)	①グループ	①グループ
八日市	31	(2)	33	(2)	②グループ	②グループ
五箇荘	7	(0)			③グループ	
永源寺	6	(0)				
竜王	10	(3)				
日野	16	(1)	17	(1)	3グループ回り	2グループ回り
計	150	(18)	150	(18)		

(注)支部4役選出順は、過去からの慣例で継続実施。

中部支部新組織図(会則から抜粋:令和6年度から適用)



中部支部役員 2024/4 ～ 2026/3 敬称略・順不同

地区	氏名	支部役職	分会役職
日野	布施 太一郎	支部長	日野分会長
日野	中野 他家子	副支部長	日野分会
竜王	松瀬 徳之助	副支部長	竜王分会長
永源寺	岸 きみ子	庶務・会計	永源寺分会長
八日市	加藤 一政	理事	八日市分会長
能登川	野村 毅一	理事	能登川分会長
能登川	前田 邦博	理事、HP 担当	能登川副分会長
能登川	須藤 豊	顧問	能登川分会
能登川	須田 進一	監事	能登川分会
能登川	田邊 初美	監事	能登川分会

<編集後記>

コロナ5類への移行後は、徐々にコロナ前の活動に戻りつつあるなかで、中部支部での作品展では、会員皆様の日頃の作品づくりへの思いと情熱の発表の場となりました。また、日帰りバス研修旅行では、新入会員歓迎会も兼ねて、参加者の交流と親睦の絶好の機会となりました。今後も、会員皆様の活動の輪を広げるために「支部だより」や同窓会ホームページ(HP)などで、情報の交流・交歓できるよう、写真やコメントをいただくと助かります。支部と分会の活動内容などを掲載した支部HPは、右のQRコードからご覧いただけます。

